

ARIDA

広報
ありだ

9 September 2015
No. 622



さあ、
国体へ
キックオフ！



みんな で盛り上げる

まちが盛り上がる

いよいよ紀の国わかやま国体が始まります。試合で全力を尽くす人・応援する人・お客様を案内する人・ごみを拾う人・笑顔であいさつをする人などたくさんの人たちによって支えられているこのビッグイベント。さあ、スポーツの祭典へ。みんなで盛り上げていきましょう！



- ① 昨年の軟式野球リハーサル大会の様子
- ② 国体に向けて練習を積む中西選手（サッカー）
- ③ 選手をもてなす婦人会の方々
- ④ 近代3種競技の射撃で的を狙う子ども
- ⑤ リハーサル大会にかけつけたきいちゃん
- ⑥ ティーボール競技でボールを打つ子ども
- ⑦ 国体に向けて行われた宮原駅前での清掃活動

国体には選手はもちろん、さまざまな形で多くの人が関わっています。今回は、大会の運営をされている脇村さん、大会当日飲食物の提供をされる上田さん、そして女子サッカーの監督兼選手として出場される中西さんにお話をうかがいました。

● 運営 ●



有田市婦人団体連絡協議会
会長 上田 恵子さん

● おもてなし ●

昭和46年の黒潮国体の時にバレーボールの審判や県外競技役員さんのお世話をしていました。あの当時は高度経済成長期でもあり、まち全体がにぎやかでしたね。近年の国体は簡素化され、主に接遇などのソフト面に力が入られているように感じます。

以前千葉国体の時に受けたおもてなしは今でも忘れられません。駅に降りたら案内の人がおり、何を聞いてもしっかりと答えてくれました。その他の人たちも同様で、まち全体で国体に関心を持っている様子であり、迎える側の意識の高さに驚きました。やはり接する気持ちが大事なのだと思います。当市も地域全体でおもてなしができたらいいですね。今国体のスローガンにもある「躍動・歓喜・絆」をもつことで、市民総参加で県外の人たちをおもてなししませんか。

国体を通じてスポーツの普及や地域の絆が深まれば良いと思います。



和歌山県国体実行委員
有田市体育協会
会長 脇村 建さん



ハモ団子汁をつくる
婦人会の皆さん

昨年の軟式野球のリハーサル大会の時に、ハモ団子汁を作って、選手や大会関係者などにふるまいました。「おいしいよ」「おかわり」と言ってくださり、うれしかったですね。黒潮国体の時には、お客様を迎えるために花を植える活動をしました。あの時はみんな一体となって盛り上がっていた雰囲気でしたね。

今回も、多くのお客様が訪れると思います。有田のいいところをPRするチャンスなので「有田市はいいところだったな」「また来たいな」と思ってもらえるように地域の皆さんと力を合わせて精一杯おもてなししたいと思います。

● 監督・選手 ●



女子サッカー監督兼選手
中西 朋子さん
(宮原小学校教諭)

― 普段の大会と国体とのちがいはありますか？ ―

以前広島でサッカーをしていた時に高知国体に出場しました。国体はまち全体で盛り上がり、お祭りの雰囲気がありましたね。普段はサッカーを見ないような人も観客として来てくださり、たくさんの方の応援に力もらいました。

― 今回地元である和歌山で国体が開催されるにあたってどんな気持ちですか？ ―

● 国体インフォメーション ●

● 紀の国わかやま国体・大会期間中のマイカー自粛のお願い

大会期間中は、各競技会場周辺や開閉会式の会場となる「紀三井寺公園」周辺で交通渋滞が予想されるため、マイカー利用の自粛にご協力をお願いいたします。また、開閉会式会場の周辺道路にて交通規制を実施します。

紀の国わかやま国体
9月26日（土）～10月6日（火）
紀の国わかやま大会
10月24日（土）～10月26日（月）

選手の皆さん
がんばってください。



● 有田市での今後の予定

デモンストラティオンスポーツティール
日時／9月13日（日）午前9時～
場所／ふるさとの川総合公園
※箕島中学校グラウンドに変更になる場合があります。

軟式野球大会
日時／10月2日（金）午前8時～
場所／マッゲン有田球場



生徒からの応援メッセージ
が書かれたプラントー

プラスチックごみの出し方 ～プラスチックごみは、リサイクルしているので適切な出し方を～

- 他の種類のごみを入れないようにしましょう。
- 弁当の食べ残しやタバコの吸殻はもえるごみへ。
- 弁当ガラなどの汚れは落としましょう。

問 生活環境課（内線229）

問

経営企画課（内線322）



「統計法」という法律に基づき実施し、報告義務が定められています。

○9月10日（木）から、調査員が有田市のすべての世帯を訪問しますので、調査に対するご理解をよろしくお願い致します。

★みなさんが調査の対象です

○平成27年度国勢調査は、5年に一度実施され、調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉や防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられています。

平成27年度国勢調査を実施します

問 福祉課（内線224・287）

生活や仕事の心配・不安・悩みなどに對して、自立した生活が送れるように、相談支援員が相談内容に応じ、問題解決に向けたお手伝いをします。

特定健診

対象者／40～74歳の国保加入者
内容／問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

がん検診

対象者／満40歳以上の有田市民
検診種別／胃がん・大腸がん・胸部・乳がん・肝臓ウイルス

お知らせ

生活困窮者自立支援制度

就職活動が失敗続きで自信がなくなってきた
・失業で家賃が払えなくて住む家がなくなりそう など
まずはお困りごとをお聞かせください。電話・来所など、ご希望の方法で相談に応じます。

お知らせ

市庁舎関係連絡先

有田市役所……………	83-1111	有田市図書館……………	82-3220	保田公民館……………	82-3168
有田市消防本部……………	83-0119	初島公民館……………	82-4159	宮原公民館……………	88-5524
有田市立病院……………	82-2151	港町公民館……………	82-5957	糸我公民館……………	88-5500
有田市水道事務所……………	83-2141	箕島公民館……………	82-2276	中央地区公民館……………	82-1093
有田市文化福祉センター……………	82-3221	宮崎公民館……………	83-3955		

お仕事帰りに健康チェック！
ナイト健診を受けてみませんか？



※無料で受診できます。
※事前に申込みが必要ですので、電話にてお申込みください。
※ナイト健診では胃がん検診は実施しておりません。

実施日	場所	受付時間	申込締切日
10月6日（火）	保健センター（ナイト健診）	午後6時～7時	9月24日（木）
10月24日（土）	保健センター	午前8時～9時	10月9日（金）
11月16日（月）	保健センター	午前8時～9時	11月4日（水）

集団健診

お知らせ

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン 予防接種

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種については、接種開始年齢により接種回数や接種間隔が異なりますので、追加接種等はいかりつけ医とご相談の上、適切な接種時期に忘れずに接種するようにしましょう。

問 保健センター Tel 82-13223

一般不妊治療費助成事業

一般不妊治療を受けた方を対象に費用の一部を助成します。

助成対象者

- 結婚している夫婦
- 申請時、夫又は妻のどちらかが和歌山県内に1年以上住所があり有田市民である方
- 夫と妻の所得合計（控除後の額）が730万円未満の方
- 世帯全員が市税を完納している方

助成対象経費

- 保険適用となる不妊治療及び不育治療
- 保険適用外の不妊治療及び不育治療
- 治療の一環として行われる検査及び治療開始前に不妊原因または不育原因を調べるための検査

助成額

1年度につき上限3万円
継続2年間で合わせて上限6万円
詳しくは保健センターへお問合せいただくか、市ホームページをご覧ください。

問 保健センター Tel 82-13223

風疹ワクチン接種緊急助成事業

風疹予防接種を希望の方に、1万円を上限として助成をします。
接種希望の方は保健センターまでお越しください。

問 有田市に住民登録をしている方で①妊娠を予定している女性（満19歳～50歳未満）
②妊婦の夫

助成期間

平成28年3月31日（木）
問 保健センター Tel 82-13223

後期高齢者医療制度に加入されているみなさまへ

8月下旬から9月上旬にかけ、ジェネリック医薬品を使用した場合、1ヶ月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方を対象にジェネリック医薬品使用促進のお知らせを送付しています。

患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。
※ジェネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。
※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

問 後発医薬品利用差額通知コールセンター
Tel 0120-153-10006

登録有効期間

10月1日（木）～平成28年3月31日（木）

申請書受付期間

9月1日（火）～14日（月）
午前8時30分～午後5時15分
※土・日を除く
※郵送の場合は14日必着
受付場所／総務課管財係
詳細については市ホームページをご覧ください。

※現在登録されている方は、今回申請する必要はありません。

問 総務課（内線222・217）

検定満期による量水器（水道メーター）の定期交換

平成28年3月までに検定満期を迎える13ミリ×25ミリの水道メーターの交換を、市内全域において9月から来年3月までの期間で実施する予定です。



水道メーターの交換作業中は、水道が使用できないなど何かと迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、水道メーター交換に係る個人負担はありません。

問 水道事務所 Tel 83-21141

和歌山県後期高齢者医療広域連合
Tel 073-428-6688

高齢者の権利を守る「成年後見制度」

認知症や精神障害等が原因で、物事を判断する能力が十分でない方の権利や財産を家庭裁判所が選任した支援者（成年後見人）が、法的に守っていくことを目的とした制度です。

本人に成年後見人が選任されることにより、本人の財産管理や必要な支払いを行ってくれます。また、詐欺被害や第三者による本人の財産の使い込み等を防止すること、本人名義の不動産の売却や遺産分割等を本人に代わって行ってくれます。

制度についてより詳しい内容は地域包括支援センターまでお問合せください。

問 地域包括支援センター（内線230・239）

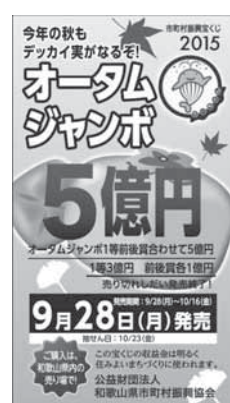
平成27年度

国民健康保険税（第3期）

後期高齢者医療保険料（第3期）

介護保険料（第3期）（第3期）

納期限は9月30日（水）です。



相談

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じます。秘密は厳守されますので、日頃の悩みをお気軽に相談ください。
期間／9月7日（月）～13日（日）
時間／午前8時30分～午後7時
※土・日は午前10時～午後5時
電話番号／0570-1003-1110
内容／高齢者や障害者に関する人権相談料／無料

問 和歌山県人権擁護委員連合会
Tel 073-422-5131

イベント

普通救命講習

心肺蘇生法・大出血時の止血法・AED（自動体外式除動器）の使用など3時間の講習です。ぜひこの機会に講習会に参加してみませんか。
日時／9月6日（日）午前9時～正午
場所／消防本部5階多目的ホール
申込期限／9月5日（土）まで
講習料／無料
定員／50名程度
服装／動きやすい服装

申・問 消防本部 Tel 83-0119

お知らせ

例年10月に開催しています歩こう会は、今年度は平成28年3月中旬を予定しています。

問 生涯学習課（内線511）



9月9日（水）オークワ箕島店
午前10時～11時45分・午後1時～4時30分

問 保健センター
Tel 82- 3 2 2 3



有田市メール配信サービス配信中！
市の防災・防犯・行政・イベント情報をメールでお届けします！
URL / http://www.city.arida.lg.jp/bousai/aridacitymail.html



無料登録はコチラ

イベント

創業セミナー

創業支援事業者である紀州有田商工会議所と連携して、市内で創業する方を支援します。創業をお考えの方は、ぜひご参加ください。

日程 / 11月17日（火）～12月4日（金）

の火曜日と金曜日 全6回

時間 / 午後7時～午後9時

内容

○創業のための基礎知識と必要な手続き
○ビジネスプランの作成とポイント
○創業のための税務・経理知識、融資制度
○人を雇用するときの労務管理の知識
○マーケティング戦略およびIT活用
○創業への挑戦（体験談発表）
※産業競争力強化法上の「特定創業支援事業」として認定されていますので、全6回のうち4回以上受講すると通常の創業者よりも手厚い支援を受けることができます。
詳細はお問合せください。

申・問 紀州有田商工会議所

Tel 83-4777

長寿祭

長寿をお祝いするお祭りの日として、市と老人クラブ連合会との共催で長寿祭を開催します。ぜひご参加ください。

開催内容及び日時

模範老人表彰 / 9月19日（土）

作品展 / 9月19日（土）～20日（日）

午前9時～午後4時

市立病院通信

介護福祉士募集

採用職種・予定人員及び受験資格
介護福祉士・7名程度・昭和46年4月2日以降に生まれた方で、介護福祉士免許を有する方。

採用予定年月日 / 平成28年1月1日
試験日・試験科目

受付期間 / 9月1日（火）～9月24日（木）

募集要項・受験申込書

市立病院にて配付しています。募集要項は、市立病院ホームページにおいても、ご覧いただけます。

ピンクリボン運動とは？



毎年10月に「乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える」ことをビジョンとする運動が全国で行われています。当院はその一環として日曜日の乳がん検診、ライトアップを行います。

日曜日の乳がん検診

日時 / 10月18日（日）午後1時～午後4時

※市立病院に事前予約が必要となります。

病院屋上ピンクライトアップ

日時 / 10月12日（月）～17日（土）

午後6時30分～午後7時30分

病院だより掲載内容の訂正とお詫び

8月発行「有田市立病院だよりVol.16」に掲載している記事に誤りがありました。
40エコーの導入施設について「紀中では有田市立病院だけ」と掲載しておりましたが、有田市立病院だけではなく、有田市立病院だけではありません。訂正するとともにお詫びいたします。

図書館だより

おはなし会のお知らせ

読み聞かせサークル「オヤジの会」と図書館員で、おはなし会を開催します。

日時 / 10月3日（土）午前10時～

場所 / 図書館えほんのへや ※申込不要

あなたが選ぶ、図書館ベストリーダーの本から
お気に入り1冊!

図書館で貸出の多かった本の中から、お気に入りの本や面白かった本を選んでください。

期間 / 9月2日（水）～12月28日（月）

発表 / 平成28年1月中

新着図書紹介

「夏休みの秘密の友だち」

富安陽子 / 著 偕成社

夏休み、ユイとタクミは、初めて2人だけでおじいちゃんの家に行き遊びに行った。

その夜、河原にでかけた先でおこった不思議な出来事とは…。

問 図書館（Tel 82-3220）



わいがや通信

～地域を変えるみんなのチカラ～

語り部について

語り部は、歴史や文化、自然景観など地域特有の魅力を伝え、心に残る旅を演出する役割を担っています。

わいがや会がきっかけで創設された『紀州有田語り部登録制度』には、現在10名の方が登録されています。今後、地域のことについてさらなる知識を深め、語り手としてひとに伝える技術向上のための研修を行い、有田市の魅力を積極的に発信していけるよう取り組んでいきます。

語り部募集中

有田市の魅力を伝えていただける方を随時募集しています。興味のある方はご連絡をお待ちしています。



問 産業振興課（内線275）

★わいがや娘募集中！

★10月上旬に第3回ママカフェを開催します。ぜひ、お越しください。

申・問 福祉課（内線376）

～ あいっばい りそうあふれる だいすきなまち ～

啓 発

障害者に対する虐待の防止について

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）では、「何人も障害者に対し、虐待をしてはならない」と虐待行為を禁止し、虐待に気付いた人に通報義務が定められています。

虐待の種類

- 身体的虐待
- 心理的虐待
- 経済的虐待
- 性的虐待
- 放棄・放任



身体のおさや傷、不自然なけが、おびえた様子等の虐待のサインを見逃さず、日頃の様子を注意深く観察することが大切です。本人が気付かないうちに虐待していたり、反対に、虐待を受けている人が虐待の認識がないこともあります。虐待を身近な問題として捉え、虐待防止に努めていかなければなりません。

福祉係と保健センターにそれぞれ障害者虐待防止センターの機能を持つ相談窓口を置いて対応します。虐待を受けた方、虐待を受けたと思われる障害者の方を発見した場合は、速やかにご相談ください。

問 身体障害・知的障害に関する窓口

福祉課（内線289）

精神障害に関する窓口

保健センター Tel 82-3223

平成27年度自衛官各種採用試験

募集種目	受付締切	応募資格 (年齢・学歴)
自衛官候補生 (男子)	随時受付	18歳以上 27歳未満
自衛官候補生 (女子)	9月8日（火）	
一般曹候補生	9月8日（火）	高卒（見込含） 21歳未満
航空学生	9月8日（火）	
防衛大学校学生 (一般・前期)	9月30日（水）	
防衛医科大学校 医学科学生	9月30日（水）	
防衛医科大学校 看護学科学生	9月30日（水）	

問

自衛隊和歌山地方協力本部
有田募集案内所 Tel 82-6631

第59回有田市美術展作品募集

募集作品 / 書・写真・絵画

応募資格 / 市内居住者、市内に通勤、通学者（教室等含む）、本市出身者。市外居住者のうち、過去に出品したことのある者（高校生以上）

申込期間 / 10月1日（木）～15日（木）

※火曜日を除く

作品搬入 / 10月30日（金）午後3時～

午後5時 文化福祉センターへ

作品展示 / 10月31日（土）午前9時～

11月1日（日）午後4時

作品搬出 / 11月1日（日）

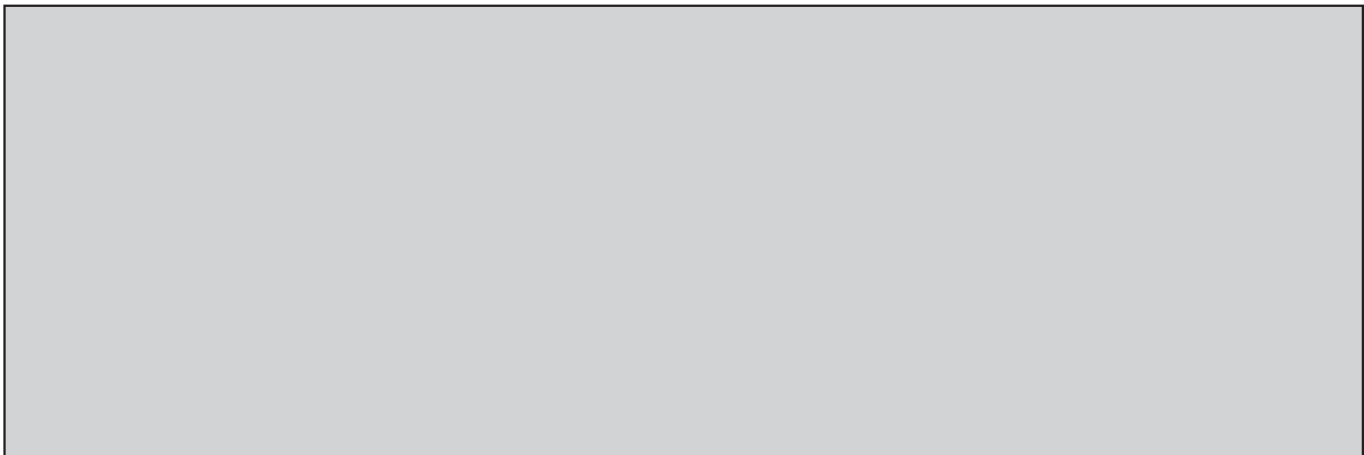
午後4時～午後5時（時間厳守）

※応募規定はお問合せください。

申・問 文化福祉センター

Tel 82-3221

広告



個人番号カードとは?

本人写真が掲載されるので身分証明書として利用できるほか、e-taxなどの各種電子申請にも利用できます。

また、オンラインバンキングをはじめとする各種民間のオンライン取引や、各種行政手続のオンライン申請など、将来的にも様々な使い道が検討されています。個人番号カードは申請することで取得できます。

個人番号の通知カードとは?

12桁の個人番号を通知するためのカードです。個人番号は一生使うものですので、大切に保管してください。

個人番号(マイナンバー)とは?

平成27年10月から日本国内の全住民に通知される、一人ひとり異なる12桁の番号を個人番号といい、各機関が管理する個人情報と同じ人の情報であることを正確かつスムーズに確認するための基盤になります。また、年金や福祉などの申請時に個人番号を記載することで、用意しなければならぬ書類が減り、皆様の負担の軽減につながります。

個人番号(マイナンバー)の通知カードが届きます

10月5日(月)以降、住民票を有するすべての方に通知(郵送)されます。



個人番号の通知カードの送付先

「個人番号の通知カード」は住民票の住所に送付されます。現在のお住まいと住民票の住所が異なる方は、住所変更の届出をお願いします。

ただし、やむを得ない理由により住民票の住所で「個人番号の通知カード」を受け取れない方は、居所情報

市民課窓口で

本人確認の上、暗証番号を設定していただきます。

●個人番号カードが交付されます。

来年1月以降

市から交付準備ができた旨の通知書(はがき)が届きます。

●「通知カード」と運転免許証などの「本人確認書類」を持って、市民課窓口にお越しください。

本年10月～12月

個人番号の通知カードとともに、「個人番号カード交付申請書」が届きます。

●写真を添付し、署名又は捺印をして返送してください。

個人番号カード交付の流れ

問 マイナンバーコールセンター

Tel 0570-020-0178

(平日午前9時30分～午後5時30分) 制度全般に関すること

総務課(内線215)

●通知カード・個人番号カード・居所情報の登録申請に関すること

市民課(内線241)

住民基本台帳カードの新規作成を希望される方はご注意ください

○平成27年12月26日以降は住民基本台帳カードの新規発行は行いません。

○個人番号カードを取得する際には住基カードを廃止・回収します。

○現在発行されている、住民基本台帳カードは有効期限までお使いいただけます。ただし、カードの有効期限内であっても電子証明書の有効期限(発行3年に達した時点で個人番号カードに切り替える必要があります)。

(*)やむを得ない理由とは?

○東日本大震災により被災し、住所地以外の場所へ避難している方

○DV等被害者で、住所地以外の場所へ移動している方

○医療機関・施設等への長期入院・入所が見込まれ、かつ、住所地に誰も居住していない方

○上記以外の方で、やむを得ない理由により住所地において「個人番号の通知カード」の送付を受けることができない方

報の登録申請を9月25日(金)(必着)までに済ませる必要があります。

環境センターからお願い!

破碎処理施設の整備に伴い、次の期間は、不燃ごみ・粗大ごみの処理ができませんので、搬入を控えていただくようお願いいたします。

期間 9月18日(金)～21日(月)

問 環境センター Tel 52-15384

脳ドックの実施医療機関を追加しました

40歳～74歳の国保加入の方を対象とする一日ドック(脳ドック)の実施医療機関に、新たに市立病院が加わりました。受診を希望される方は、特定健診受診券・保険証・印鑑をご持参のうえ、健康課までお申込みください。

実施医療機関名 有田市立病院

検査内容 脳MRI・MRA検査、診察、血液検査等

自己負担額 10,000円

※定員になり次第、受付を終了します。

※すでにお申込みいただいている方については、医療機関の変更はできません。

※受診の要件など詳しくは健康課までお問合せください。

申・問 健康課(内線343)

お知らせ

脳ドックの実施医療機関を追加しました

40歳～74歳の国保加入の方を対象とする一日ドック(脳ドック)の実施医療機関に、新たに市立病院が加わりました。受診を希望される方は、特定健診受診券・保険証・印鑑をご持参のうえ、健康課までお申込みください。

実施医療機関名 有田市立病院

検査内容 脳MRI・MRA検査、診察、血液検査等

自己負担額 10,000円

※定員になり次第、受付を終了します。

※すでにお申込みいただいている方については、医療機関の変更はできません。

※受診の要件など詳しくは健康課までお問合せください。

申・問 健康課(内線343)



第36回紀文まつりが開催されました!



中学生が議会を体験

8月5日(水)、中学生議会が行われました。中学生議長の開会宣言で議会が始まり、一般質問では12名の中学生議員が登壇。ボトルウォーターの販売戦略や災害対策について質問していました。みんな堂々と発言しており、議会は粛々と進行しました。議長を務めた小林愛美さんは、「思っていたより大変なものだと知りました。貴重な経験ができたと思います」と語っていました。

未来のリーダーたち

8月18日(火)～19日(水)、「地域とつながる有田っ子プロジェクト」が行われました。これは市内小中学校の児童会・生徒会役員らが集まり、自分たちの学校をもっといい学校にするにはどうしたらいいかグループに分かれて議論し、意見をまとめていきました。参加した小学生は「すぐみんなと仲良くなれた」と話しており、小中学生が交流する良い機会になりました。



子ども大発表 9月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します!

柳本 果歩ちゃん (1歳)

しらすが大好き! しっかり食べて大きくなってね♪

豊永 莉子ちゃん (1歳)

甘えん坊で食いしん坊の莉子。みんなに愛されて、これからもすくすく元気に育ってね♪

脇村 美羽ちゃん (3歳)

いつもニコニコ笑顔のみうちゃん。これからも優しい女の子でいてね! ☆大好きだよ☆

川崎 大莉ちゃん (6歳)

6歳の誕生日おめでとう! 来年の4月から、いよいよ1年生だね! いっぱい友達作って、いっぱい遊んで勉強も頑張るね☆

寺坂 彩花ちゃん (6歳)

6歳のお誕生日おめでとう! 妹のお世話やお母さんのお手伝いをしてくれてありがとう。

11月生まれのお子さん(就学前) 募集中! 氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ(50字以内)を添えて、お申込みください。応募多数の場合は抽選。申込方法/郵便・メール・持込 **申・問** 秘書広報課(内線205) ※宛先は裏表紙参照 締切/9月30日(水)

こども特派員が行く!!

このコーナーは、小・中学校の子どもたちが自分たちで編集・発行する「特派員」となり、有田市の良さを伝えてくれます。

今回のこども特派員は、糸我小学校の大浦未佳子さん、中井芹奈さん、菅原秀美さん、間佐古愛美さん、柿本夢果さん、伊集院未帆さんです。

※紙面の文章及び掲載の写真はこども特派員によるものです。



取り組みについて

『田んぼの学校』の取り組みは、地域の方々や育成会の方々の世話になりながら、5年生が中心となり、一年を通じて米作りを体験する活動です。

具体的には、種まき・苗とりから始まり、その後、全校児童で田植えをします。また、アイガモとアヒルを卵から育て、ふ化させ、田んぼへ放鳥します。その後、草取り・稲刈り・脱穀をし、『鴨・米・美』・カモンバイビーグという商品名でお米の販売のお手伝いもします。最後に『芋茶がゆと餅つき』の集いという糸我小学校で行われる地域の行事で、地域の方々にも食べてもらいます。



運動場で散歩中

今年の田植え



6月12日(金)、『田んぼの学校』で全校児童による田植えが行われました。心配していた雨も降らず、泥だらけになりながらも楽しみながらみんなで協力して、本々頑張って植えました。上級生が下級生に苗の植え方を教えるなど優しい場面も見られ、近所の方や保育所の子たちも応援に来てにぎやかなひとときにつつまれました。田んぼ面に手作業で植えられた苗は頑張ったかいもあり、今年もきれいに植えられていました。

インタビュー

私たちは、『田んぼの学校』の校長先生を務める山崎佳彦さんにインタビューしました。山崎さんは、給食の残飯を見て、お米のありがたさを知ってもらいたいという願いで15年前

に『田んぼの学校』を始め、こういった取り組みは食育だけでなく、子どもたちの一生の財産になると考えているそうです。また、6年間この活動を続けた6年生の林亮太郎君は、「泥だらけになるけど、達成感があつて、楽しかった。6年間とてもやりがいがあった。」と、話してくれました。

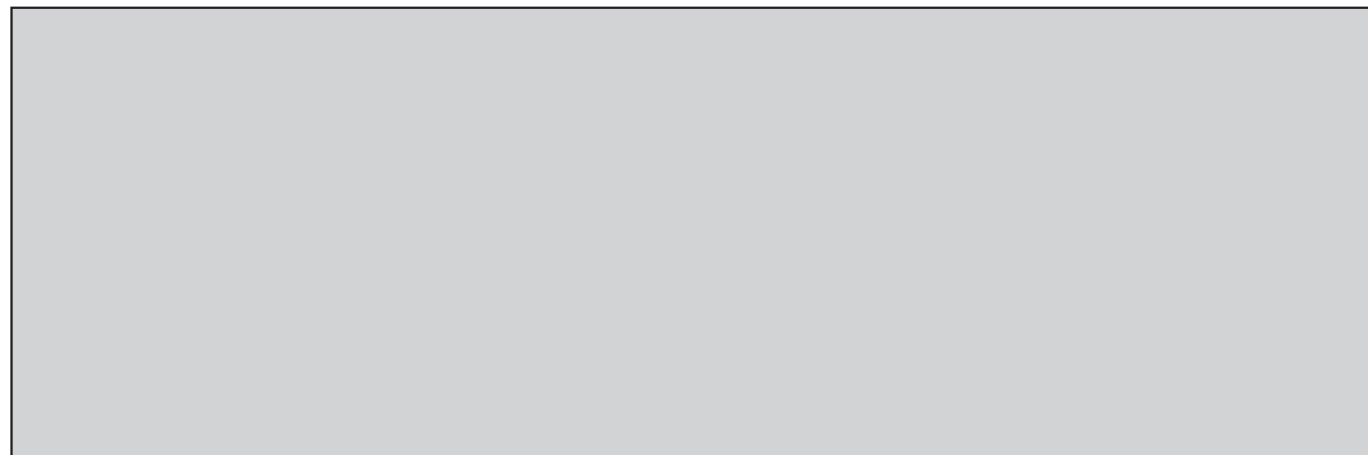


思いを語る山崎さん

取材をして

この取り組みから、田植えで仕事の苦労がわかり、お米のありがたさを知ることができ、とても良い経験ができたと思うています。また、全校児童で行う田植えなどの体験は、他の学校では味わえない貴重なものだということがありました。これからもこの行事が続き、たくさんの人に仕事の大変さ、食べ物の大切さを感じてもらいながら、多くの地域の方々を知り合いたいと思います。

広告



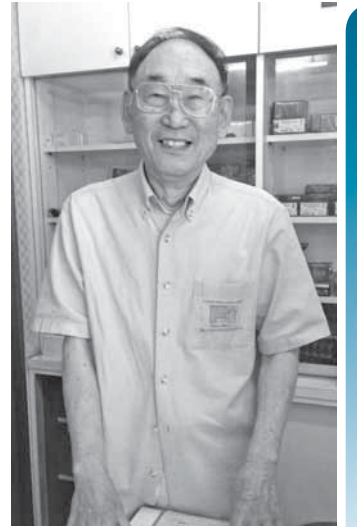
龍谷大学生 持ち込み企画

有田市 縁側発見新聞 No.05

このコーナーは、地域の課題解決について研究している龍谷大学政策学部の学生の皆さんが取材しました。有田市でのフィールドワークなどでの活動を通じて感じた“縁側”の魅力を多くの人に伝えるため、学生自ら取材を行い、記事を書いています。

今回は、箕島駅前商店街で出会った一軒のおもちゃ屋さんのご主人にお話を伺いました。

※ここでの“縁側”とは、“ホッとできる自分の居場所”という意味です。



栗野正行さん(78) 箕島在住

少年の心はいつまでも

ある晴れた日曜日の朝、私たちはインタビューを行うために箕島駅方面へ向かった。箕島駅から有田川に伸びている道を歩いて商店街に入ると、趣のある一軒のおもちゃ屋さんが目に入った。そこであたたくく出てくれたのが店主の栗野正行さんだった。さっそく憩いの場所を尋ねてみると、栗野さんは「有田川」について話してくれた。



穏やかに流れる有田川

栗野さんは生まれも育ちも有田市で、昔は駅前広場や神

話を聞かせてもらっている間、栗野さんは少年のように目を輝かせながらこの間の事のよう語ってくれた。しかし、今ではその有田川で遊ぶことは危険とされているので、子どもたちが川で遊んでいる姿は見えない。昔は人や緑で賑やかな川であったため、今はな

社、学校の運動場でめんこやベーゴマ、柔らかいボールを使った野球をしてよく遊んでいたそうだ。その中でもお気に入りだったのは、夏の「有田川」である。友人と約束をすることもなく自然と有田川に人が集まり、川に飛び込んだりうなぎやカニ、シジミを捕まえて遊んでいた。うなぎを捕まえるにはコツがあるらしく、川の中に石を積み上げてそこに隠れたところを掴み取る。川での遊びは栗野さんの少年時代そのものであり、いつまでも色褪せない思い出になっているように感じた。

栗野さんは一人っ子であったが、有田川に行くことでたくさんの人々と触れ合うことができ、兄弟がいるみたいで毎日がとても楽しく充実していた。また、夏休みが終わると小学校では、生徒だけではなく先生も交えて誰が一番日焼けをして黒いかを競ったそうだ。



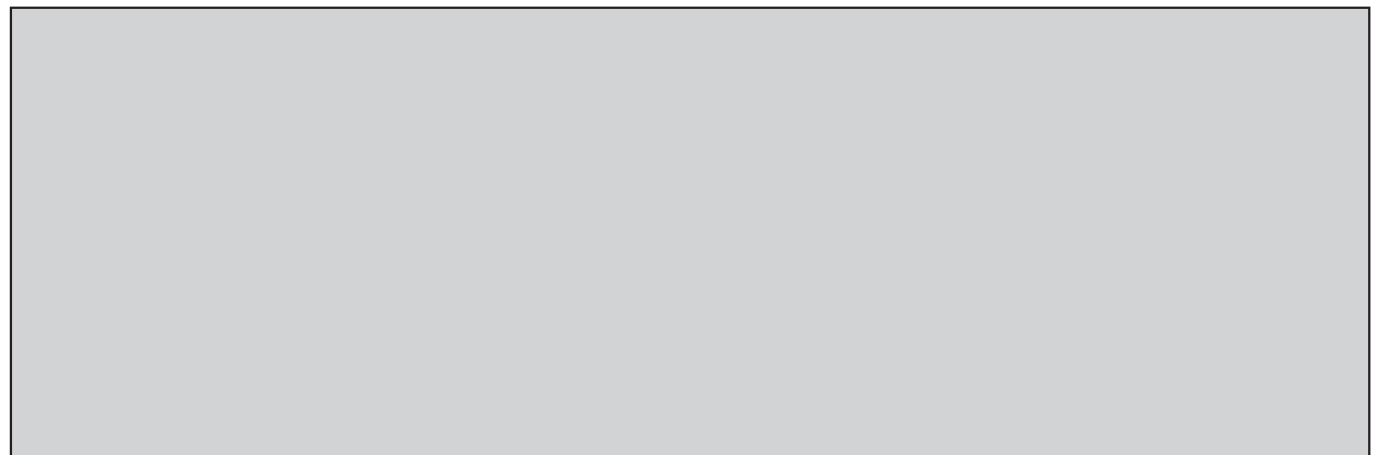
左から順に 川崎里美、清原実乃里、猪尾雪乃

取材を終えて・・・

栗野さんに取材する前、数名の方に声をかけましたが、皆さんとても親切に接してくださり、有田市の方々の優しさを感じることができました。また、取材後に有田川に行ってみました。水が澄んでいても綺麗でした。うなぎやシジミなどは見つけられませんが、小さい魚を見ることができました。また一つ有田市の魅力を発見できた一日になりました。

んだか少し物足りない風景になってしまったと寂しそうに話していた。そんな栗野さんは現在、週に3〜4回有田川の河川敷で体操を行っている。変わっていくこともあるが、今も昔も変わらず、有田川は栗野さんの思いが詰まった場所である。

広告



より良い有田市をめざして

秋めいて



先月は、第36回紀文まつり花火大会を無事終了することができました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

お盆を過ぎ、9月になると朝夕の気温が下がり始め、虫の音が日毎に盛んになってきます。気温30度では速いテンポで鳴き、気温が下がるにつれてゆっくりとした鳴き方になります。虫は変温動物のため、気温によつてはねを震わす速さが変わるそう、敏感に季節の移ろいを感じているようです。

秋は「○○の秋」と言われ、「読書」「食欲」「芸術」などがよくありますが、今年の秋はやはり「スポーツ」ではないでしょうか。9月26日に第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」が開幕します。本市では、軟式野球競技会を開催し、全国各地から選手・監督をはじめ、大会役員及び関係者の皆様をお迎えします。本市の自然環境の魅力、食や地域文化の多様さをお越しになられる皆様にご紹介

するとともに、心からおもてなしする絶好の機会にもなります。また、本大会を通じて市民相互の助け合いや連帯感が深まることで、地域の活性化につながることを期待しています。

今から44年前の昭和46年に開催された第26回国民体育大会（黒潮国体）は、県民総参加で取り組んだ大会で、男女総合成績（天皇杯）で優勝を果たしました。また、県内各地で繰り広げられた民泊や花いっぱい運動など、創意工夫をこらした取り組みは、参加者からも好評を博したそうです。このような先人の方々による国体の成功が、今日の地域産業の発展につながっているのだと思います。その昔、兵庫県多可郡野間谷村（現在の多可町）の村長さんが、長く社会に貢献されたお年寄りに敬意を表するとともに、知識や人生経験を伝授してもらうために定めた「としよりの日」が敬老の日の始まりという一説があります。先人の方々の経験に基づいた細かな工夫や知識のなかにこそ、学ぶことが多くあります。この機会に、普段はなかなか伝えられない感謝やお礼の言葉、尊敬の気持ちを伝えたいと思います。

有田市長 望月良男

Noël Arida Sweets Contest 2015 出場作品大募集！

申・問 産業振興課（内線271）

今年も有名パティシエの銘塚俊彦さんをお迎えして、ノエル・アリダ・スイーツコンテストを開催します。

「有田みかん」を使用したクリスマススイーツのアイデアをぜひご応募ください。

また、11月8日（日）のコンテスト当日は、有田市の魅力たっぷりの楽しい企画が盛りだくさんです。

たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

応募締切／10月8日（木）【必着】

主催／ノエル・アリダ・スイーツコンテスト実行委員会

URL／<http://www.city.arida.lg.jp/brand/noelarida.html>

Noël Arida Sweets Contest 2015

開催日／11月8日（日）

場所／イオンモール和歌山1Fサークルコート

表彰／最優秀賞 賞金10万円・トロフィー

優秀賞 賞金5万円・トロフィー

有田市長特別賞 有田市認定みかん5kg



昨年の最優秀
Toshi Yoroizuka 賞
「Mandarin chocolate de Arida」

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

◎より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望をお寄せください。